

# 麦



埼玉親の会「麦」発行

2025年2月27日 162号

E-mail: mugi.saitama89@gmail.com

ホームページ: <https://ldmugi.sakura.ne.jp/>



## 令和6年度を終えるにあたり～会長よりメッセージ～



かぐわしい沈丁花の香りが春の訪れを告げるころとなりました。今年度も、あと1ヶ月ほどで終わります。例年3月に総会を行ってきましたが、前回総会で会則改正がございましたので、今回の総会は4/20(日)開催となります。ご都合のつく会員は、ぜひご出席の程お願いいたします。

さて、今年度は麦グループLINEを作成して、LINEアプリから複数の会員と同時にメッセージをやりとりできるようにいたしました。おしゃべり会等で会話できなくても、リアルタイムで子育ての悩みや情報交換等に使って頂ければ幸いです。また例年の活動に加え、新たに事例勉強会を始めました。参加者からは好評でしたが、準備に時間がかかるので、頻繁に開催することはできませんでした。コロナによって休止状態だった本人企画は、3月頃に復活させようと、連絡網を通じて会員に意見を募ったところ、希望が少なく実現できませんでした。本人活動は様子を見ながら、必要に応じ企画していきたいです。今年度も、理事と会員どちらも無理なくできる範囲で活動しようと、皆様のニーズを探りながら、例会を企画し、連絡網で情報提供いたしました。お役に立てたでしょうか？活動の希望や意見など、お気付きの事がございましたら、遠慮なくご連絡下さい。皆様の意見を基に、活動を見直していく所存です。

会員の皆様、「麦」の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

来年度も引き続き「麦」の活動をよろしくお願いいたします。

来年度が皆様にとって素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。(H・Y)

### 2025年度総会(正会員限定)

2025年度の総会を下記のとおり行います。経費削減のため、今年度より総会資料はデータでお送りします。なお出欠連絡ハガキと、データで送れない会計報告等は、4月初旬に郵送いたします。印刷資料をご希望の方は、3/20(祝)までに<mugi.saitama89@gmail.com>へご連絡ください。

日時 4月20日(日) 10:30～(10:15受付開始)

場所 浦和コミュニティセンター9階 IT研修室+オンライン

※4月初旬に郵送する出欠ハガキは4/14(月)必着でご返送ください。



### アンケートご協力をお願い

全国LD親の会より、「教育から就業への移行実態調査」アンケートの依頼が来ています。対象は18歳以上のお子さんをお持ちの保護者および本人で、本人宛てと保護者宛てのアンケートにお答えいただくこととなります。アンケートの回答は「Webフォーム」からは3/31まで。「印刷用紙」の方は3/21までに「麦」へご返送ください。詳細は連絡網にてご確認ください。

## 全体活動

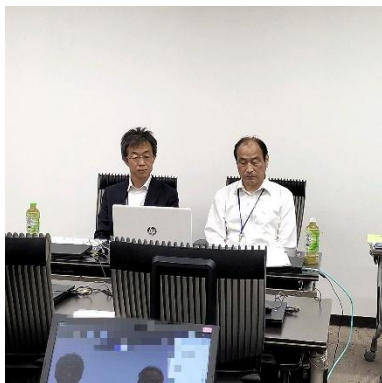
### 10月全体例会 講演会 さいたま市出前講座「成人期における発達障害」

10/25 (金) 10:30~12:00 浦和コミュニティセンターIT 研修室 オンライン (Zoom)

参加者 会員 7名、非会員 16名、計 23名

講師 さいたま市発達障害者支援センター 中尾賢史氏 (公認心理士・臨床心理士)  
同 田辺龍一氏 (心理判定員)

さいたま市発達障害者支援センターで行っている相談支援の中で、思春期以降成人期の方の相談で多いのは生活に関する内容で、ゲームにまつわること、金銭管理や片付けが苦手なことなどだそうです。それぞれについて相談の内容と対応策をお話いただきました。わが子にも該当する内容があり、発達障害の特性があって苦手であるとわかっているにもかかわらず、つい精神論のような注意の仕方になってしまう自分を反省して、もっと工夫しなければと思いました。



次に、事前に出された就労に関する質問などにも丁寧に答えていただきました。最後は「トラウマ」についてのお話でした。トラウマの影響やメカニズムを知り、ゆっくりと回復を進める大切さを解説していただきました。発達障害のある人はつらい記憶を残しやすい特性があると言われます。その影響に長く苦しむ人の辛さを思い、トラウマを抱えないよう理解者が増え、支援が広がることを願いました。

この度は、貴重なお話をいただき、ありがとうございました。

(M・K)

## 発送活動

### 10月発送作業

10/25 (金) 13:00~ 会場：さいたま市市民活動サポートセンター ミーティングスペース

10月は機関紙郵送が少ないことから、例会終了後に理事4名で機関紙印刷製本、封入作業を行いました。私が機関紙を印刷している間に、お手伝いの理事達は封筒に宛先ラベルを貼り、差出人である「麦」のゴム印を押して準備しておきます。印刷を終えた機関紙を製本し、準備された封筒に封入すれば作業は終了です。今回は、「麦」啓発ポスターの大判プリントも行い、今後の展示活動に備えました。郵送部数が少ないと、1時間程度で作業は終わりますが、部数が多いと時間がかかります。部数が多い時は、会員の皆様にお声がけするので、その際はお手伝いの程お願いいたします。

(H・Y)



## 全体活動

### 11月全体おしゃべり会



11/17 (日) 10:30~12:00 さいたま市生涯学習総合センター7階講座室2

参加者 就労 G4名、非会員 3名 計 7名

今回は急なキャンセルが複数あって、理事4名が入会検討中の3名の方と2グループでおしゃべりしました。私は中学生と高校生の保護者2名と理事2名のグループでした。この年代の方のお話を伺っていると「子どもの今の様子では、将来働いて自分の力で生きていけるようになるのだろうか・・・」そんな不安でいっぱいだった自分を思い出します。子どもが成長しても不安が尽きることはなさそう。だから、子どもも世の中も支援体制も変化していくので、このおしゃべり会が、おしゃべりしながら情報交換したりストレス軽減したりできる場でありたいと思いました。

(M・K)

## 入会希望者対象 入会相談会

12/14 (土) 11:00~12:00 さいたま市市民活動サポートセンター ミーティングスペース  
参加者 理事 4名、非会員 3名 計 7名

今回、入会検討中の方を対象に入会相談会を久しぶりに開催しました。会長が、会の活動の基本的な考え、活動内容などを説明しました。入会希望の方たちはとても熱心に聞いてくださり、その後本日参加の動機などを伺いました。終了後すぐに入会された方もいらっしゃいました。

入会検討中の方にはおしゃべり会のお試し参加を勧めてきましたが、「麦」の説明や入会の説明の時間はなかなか取れなかったので、このような方法も良いかなと感じました。(M・K)

## 全体活動

### 会員限定 ランチ忘年会



12/14 (土) 12:00~15:00 さいたま市市民活動サポートセンター ミーティングスペース  
参加者 教育 G2名、就労 G5名、賛助会員 1名 合計 8名

今回は通常のおしゃべり会とは違い、会員だけの交流の場として企画されました。各自持参した昼食を食べながらおしゃべりスタート。日頃心にたまっていた心配ごとなどが次々出てきて途切れることが無く、終了を1時間延長しました。個々の状況はみな違うけれど、話すことでみんなに共感してもらえ救われる気持ちになったり、悩みが整理できてきたり、アドバイスを得られることも。やっぱりこんな時間が必要ななあ、と改めて感じました。(M・K)

## 全体活動

### 1月例会 発達障害の事例勉強会



#### テーマ お金の管理が苦手な人

1/24 (金) 10:30~12:30 さいたま市生涯学習総合センター 講座室 1  
参加者 会員 6名 非会員 3名 計 9名

1月例会として、お金の管理が苦手な人というテーマで事例勉強会が大宮で開かれました。最初に発達障害とはどんな障害かということについて、発達障害に含まれるASD、ADHD、LDなどのそれぞれの特徴や特性の説明があり、どのような点に注意をして対応することが望ましいか、お金の管理はどのようなことで苦手かなどのお話が進行役よりされました。次に参加者それぞれが考えた事例、例えば、中学生男子がお小遣いを使い切ってしまうなど、どのような年代、性別の人がどのような点で困っていて、それにはどのような対応が考えられるか、ということについて一人一人が発表しました。他の参加者からも各事例について対応策が提案され、活発な意見交換があり、有意義な時間を過ごすことができましたと思います。最後に発達障害者の金銭管理について注意点や対応方法についての説明があり、改めて我が子に金銭管理を教える必要性を感じました。これまで例会は1時間半のことが多く、少し時間の足りない印象が有りましたが、今回は2時間と時間を延ばし、いつもよりもゆっくりと話が出来たように感じられました。(M・M)





## 令和6年度第1回発達障害者支援地域協議会

10/17（木）オンライン（Zoom）

埼玉県発達障害者支援地域協議会は、発達障害者及びその家族、学識経験者並びに医療、保健、福祉、教育、労働等の関係機関の職員が、県内の発達障害児・者への支援体制に関する課題について情報を共有し、実情に応じた支援体制の整備を図る為に、平成29年に設置されました。「麦」は、JDDnet 埼玉（日本発達障害ネットワークの埼玉県組織）に所属しているので、家族会として協議会の委員を務めています。本協議会は年2回実施され、10/17（木）今年度第1回の協議会が開催されました。内容は下記の通りです。

### （1）報告 県の発達障害児・者支援に関する事業報告

埼玉県発達障害総合支援センターの概要と取り組み、専門機関に委託した事業について報告がございました。

### （2）議題（意見交換） 発達障害支援におけるインクルージョンの推進について

発達障害支援におけるインクルージョンの推進についての説明の後、上尾市子ども未来部 発達支援相談センターの方から「AGECOCOにおけるインクルーシブの推進について」のお話がありました。

上尾市の取組はとても良いので、他の市町村でも広がって行ってほしいと思いました。

意見交換では、私からは幼保と小中学校、児童発達支援センターとの情報共有がなされていないのが現状で就学以降の支援が途絶えてしまうと当会員からご意見があがっており、幼保、児童発達支援センターと小中学校へ情報が共有され、支援が途絶えないようにして欲しいと述べました。本協議会により、切れ目のない支援につながっていくことを期待しています。

（A・Y）

## 埼玉県若者支援協議会主催

### 令和6年度 若者支援のためのネットワークづくり研修会

#### 講演 「発達障害が疑われる青少年の理解と支援の仕方」

講師 及川毅征氏（埼玉県発達障害者支援センター「まほろば」主任相談員）

11/5（火）会場：浦和コミュニティセンター、講演のみオンライン可

埼玉県若者支援協議会では、複雑で深刻化する若者の問題解決のため、様々な支援機関や団体のネットワーク強化に取り組んでいます。「麦」は、発達障害の若者支援を中心に研修会へ参加しています。研修会当日は、県内各地から約60名の関係者（市役所、学校教諭、子ども相談支援機関、就労移行支援機関、生活支援機関等）が会場に参加していました。

講演の主な内容は、「発達障害の概要」「発達障害の理解やサポート」「発達障害の基本的対応」でした。オンラインの方は講演を聴講したら終了。講演後は、会場参加者のみ小グループに分かれて、2つのグループワークを行いました。最初のワークは、「こだわり」「話を聞かない」「衝動性」「ルール違反」「学力不振」の特性に対する解釈です。次のワークでは、「発達障害のある青少年と関わる上で難しい事」「支援に困った時」「連携上のハードル」「身近に必要なサービス」を話し合いました。会場参加者の中には、発達障害のある人と関わるがあっても、その特性や背景を知らない参加者も相当数いたので、異なる視点から意見を伺うことができ、世間一般の発達障害の認識度を知る機会となりました。この研修がきっかけとなり、参加者が所属先で発達障害のある人へ適切に対応して下さることを祈っています。

研修会を企画して下さった埼玉県青少年課の皆様、講師や関係者の皆様、ありがとうございました。

（H・Y）





## 令和6年度第2回さいたま市誰もが共に暮らすための市民会議

12/20（金）10:00～ 与野本町コミュニティセンター多目的ルーム（大）

さいたま市では、誰もが共に暮らせる地域社会を目指し、市民が意見交換する標記会議を年3回開催しています。市民会議は発達障害だけでなく、様々な障害関係者が多数参加し、小グループに分かれて意見を出し合います。私は、12月は発達障害団体の立場で参加いたしました。

当日のテーマは2点。1点目は、これから建築するさいたま市役所新庁舎の整備について。私は、感覚過敏の発達障害者が利用しやすいように、照明や案内表示を工夫するよう求めました。2点目は、避難所のレイアウトについて。私は、障害特性により避難所で暮らせない障害者への支援を訴えました。ご近所同士で、支援が必要な人の状況を把握できていれば、災害時の救護活動がスムーズに行われます。私は、さいたま市に市民が助け合う仕組みを構築してほしいと意見しました。標記会議は、さいたま市在住・在勤・在学者であれば参加できます。関心のある方は、さいたま市ノーマライゼーション推進係までお問い合わせください。（H・Y）



### 役員活動報告

## 市民後見センターさいたま研修会「発達障害に対する支援のポイント」

1/14（火）14:00～ 下落合コミュニティセンター

「麦」法人会員である市民後見センターさいたまの研修会に、「麦」会長が講演させていただきました。主な内容は、「発達障害とは」「発達障害の相談特徴」「発達障害の問題行動と要因」「支援のポイント」「関係者に求めたい配慮」「親の会の活用と役割」等です。市民後見センターへ相談に訪れるケースを想定して、成人期における発達障害の支援を中心にお話しいたしました。参加者皆さん、熱心に耳を傾けて下さいました。

発達障害のある人が親元から離れて自立するためには、生活環境を整え、周囲から理解されることが必要です。親以外でも力を貸してくれる市民後見センターのような味方を増やし、適切な支援を受けながら、地域で安心して暮らせる社会になることを、強く望みます。

研修に参加された皆様、当日はお世話になりました。このような機会を頂けたことに、感謝申し上げます。参加された皆様がそれぞれの場でご活躍されますことを、心からお祈りしております。（H・Y）

### 役員活動報告（さいたま市）

## 令和6年度さいたま市ひきこもり対策連絡協議会



1/21（火）14:00～ 会場：さいたま市子ども家庭総合センター「あいぱれっと」

さいたま市ひきこもり対策協議会では、ひきこもりに関する意見や情報交換、対策事業の連絡調整などが行われています。発達障害のある人にひきこもりになるケースが多数見受けられることから、「麦」では本協議会に参画しています。当日は、「ひきこもり相談センター活動報告」「総合教育相談室活動報告」「コミュニティソーシャルワーカーの活動報告及び事業計画」「各委員所属機関活動報告」がございました。コミュニティソーシャルワーカーとは、地域住民の相談に応じ、分野を超えて必要な支援につなげる専門職です。岩槻区のモデル事業をさいたま市の事業に位置付けるよう調整中です。障害やひきこもり等、分野横断的な対応が求められる場合、包括的に支援いただけるよう、コミュニティソーシャルワーカーの活動に期待します。（H・Y）

## 第2回 さいたま市障害者政策委員会

1/21（火） 14:00～ 会場：ときわ会館 5階 大ホール

さいたま市障害者政策委員会は、障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進についての必要な事項の調査審議等を行うために設置されています。第2回目も第1回目と同様、会場+オンラインだったので、私はオンラインで参加しました。

### 議題

- (1) 次期総合振興計画実施計画（障害関連部分）について
- (2) 次期障害者総合支援計画策定のためのアンケート調査について
- (3) 誰もが共に暮らすための市民会議の報告について
- (4) その他 ・（仮称）さいたま市口腔保健センター等の整備に係る基本設計について  
・手話言語条例検討プロジェクトチーム（さいたま市議会）について



(1) については年末にあらかじめ意見書の提出を求められました。さいたま市在住の理事にも協力いただいて13項目について意見を提出しました。政策委員会全体では43項目について意見があり、提出された意見に基づいてよりよい総合振興計画ができるように願います。

(2) のアンケートは、3年毎に立てられる障害者支援計画の策定のため障害者本人に意見を伺うものです。調査対象者は、医療制度利用者や障害者手帳取得者から無作為抽出されますが、発達障害の場合は障害者手帳を持っていない人が多く、障害者手帳を取得しても、手帳の種類だけでは知的障害や精神障害と区分しにくいこともあって、毎回親の会経由でアンケートを発送しています。こういう時にも親の会の役割があるのだと、さいたま市麦会員の皆さんには知ってほしいと思いました。

いつもながら障害者政策委員会では、発達障害以外の様々な障害の困りごとを知ることができ、視野が広がります。私たちの声に耳を傾けていただいて、「障害者にやさしいよりよい市政」になるように願います。

(C・N)

## 障害者週間「市民のつどい」（さいたま市）ポスター展示

12/7（土） 会場：プラザノース 10:00～15:00

障害者基本法に基づく12/3～12/9の「障害者週間」を記念して、さいたま市プラザノースで12/7に市民のつどいが開催されました。会場内にはさいたま市内で活動している障害者団体の活動を展示するコーナーが設置され、「麦」としては初めての参加となりましたが、活動内容などを紹介するポスターを展示し、併せて「麦」のパンフレットと12月、1月、2月の勉強会やおしゃべり会のチラシを置き、来場者に自由に持って行ってもらえるようにしました。

市民のつどい当日は屋外や屋内の複数の会場で講演やステージ、販売、体験コーナー、作品展示など様々なコーナーが設置され、「麦」のポスターの展示されているギャラリーではスタンプラリーも行われました。終了1時間前と来場のピークを過ぎてから訪れたせいもあるかもしれませんが、ギャラリー内にはあまり来場者は多くはなく、「麦」のポスター前で足を止める人もほとんどいませんでした。「麦」のパンフレットやチラシもあまり来場者に持って行ってもらえなかったようでした。参加団体の関係者や障害者にもともと関心のある人ばかりが来場しているように思われ、一般の市民に広く障害者について関心をもってもらうという目的としては、まだ半ばという少し残念な印象を持ちましたが、参加することに意義があったのではないかと思います。

(M・M)



## 行政勉強会「発達障害児支援施策について」



12/22 (日) 10:00~12:00 Zoom

講師：今出大輔氏（こども家庭庁 支援局 障害児支援課 発達障害児支援専門官）

全国 LD 親の会では、会員向けに行政勉強会を開催して「麦」会員も参加できます。

こども政策について、最近の動向について、地域の体制整備についてなどをこども基本法の資料、いろいろな資料データと併せてお話をいただきました。お話を聴くと政策はかなり進んできたと感じましたが、そこまで進んだという実感がなく感じています。特に「トライアングル」プロジェクト（家庭、教育、福祉の連携）の教育と福祉の連携が足りないと日頃から感じていましたが、他の都道府県の出席者のお話を聴くと、同じように感じているのだなと思いました。家庭との連携はもちろんですが、支援機関同士が情報共有して子どもたちがより良い支援が受けられるようになってほしいと思います。この度は貴重なお話をありがとうございました。企画いただいた全国 LD 親の会の皆様、ありがとうございました。（A・Y）

## 全国 LD 親の会 オンライン各会役員交流会



### 親の会の組織のあり方を考える「Sustainable な親の会活動は可能か？」

10/26 (土) 19:30~21:30 Zoom

「麦」が所属する全国 LD 親の会では、偶数月に各地親の会の役員同士が Zoom で交流できる場を設けています。テーマは前回同様、「Sustainable な親の会活動は可能か？」で、小グループで話し合いました。サステナブル（Sustainable）とは、「持続可能な」「ずっと続けていく」という意味です。各会、以前に比べると会員数は減少しています。また、役員のなり手がいないことは、どの会も同じようでした。各会から、様々な案が出されました。私は、親の会として根底にある大切な部分は守り持続しながらも、同じ活動をずっと続けるのではなく、時代に合わせ、会員のニーズに即した活動に変えていく必要があると伝えました。発達障害の理解啓発や多様性の尊重は続けながらも、変化の激しい時代に対応するため、柔軟に変化できる体制を作らなければ、親の会活動は伸び悩みます。「麦」会員の皆さんは、親の会に何を望みますか？

各会役員の話は、「麦」活動においてとても参考になりました。参加された皆様、情報交換どうもありがとうございました。（H・Y）

12/14 (土) 13:30~15:30 オンライン

全国 LD 親の会の理事長、井上さんを含めて 13 名の参加でした。

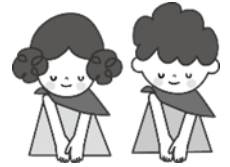
井上さんの「各会は役員不足をどうしているのだろうか？」「組織を変えるのは難しいと思うが、組織を変えたところはあるのだろうか」という、投げかけに始まり、4 つのグループに分けて話し合いました。

私は岐阜県「れんげの会」、鳥取県「らっきょうの花」のそれぞれの方と 3 人で話しました。「れんげの会」も「らっきょうの花」も立ち上げから同じ会員がずっと役員をされているということです。働いている人も多いので、集まりやオンラインでの会議は夜にやることが多いということでした。とくに「らっきょうの花」は精神科の先生の協力もあり月に一度勉強会をしているということでした。毎月 15~6 人の人が集まります。病院にチラシを貼ったり、SMS、で参加者を募るといった事でした。でも、一番多いのは口コミということです。

今は情報があふれているけれど、親の会は困っている親子の最後のかけこみ寺だという言葉が非常に印象的でした。あと、埼玉県の発達障害に関する動画はとても良くできているということでした。

最後に各グループで話し合った内容の報告がありました。井上さんの投げかけの答えにはなりませんでしたが、どのグループも「親の会はやっぱり必要だね」ということで落ち着いたようです。

私は「麦」の在会年数は長いですが、全国の行事にあまり出たことはありません。全国の方の熱い思いにふれることができよかったです。（C・N）



## 「麦」活動報告（機関紙 2024 年 10 月 161 号報告以降）

### <会全体の活動> 会員参加行事

- 全体例会（学習や会員同士の交流の場の提供）
  - 10/25（金） 講演会「成人期における発達障害」（ハイブリット開催）
  - 11/17（日） おしゃべり会 入会希望者お試し参加可（会場開催）
  - 12/14（土） 12:00～ランチ忘年会（会場開催）
  - 1/24（金） 事例勉強会「お金の管理が苦手な人」（会場開催）

### <理事活動>

- 理事会（活動報告、計画、相談、情報交換等） 全て Zoom
  - 10/16（水） 11/11（月） 12/12（木） 1/17（金） 全体例会、新入会の対応、グループ LINE、総会等
- 機関紙発行および各種発送に関する活動
  - 10/25（金） 機関紙 161 号発行
- ホームページの更新
  - 10/21（月） 10/31（木） 11/21（木） 12/31（火） 1/31（金）
- 行政関連の行事
  - 10/17（木） 令和 6 年度第 1 回埼玉県発達障害者支援地域協議会（Zoom）
  - 1/21（火） 令和 6 年度第 2 回さいたま市障害者政策委員会（Zoom）
  - 1/21（火） 令和 6 年度さいたま市ひきこもり対策連絡協議会（会場開催）
- その他の理事活動
  - 11/5（火） 埼玉県若者支援のためのネットワークづくり研修会（会場開催）  
「発達障害が疑われる青少年の理解と支援の仕方」
  - 12/7（土） 障害者週間「さいたま市 市民のつどい」（会場開催） 前日ポスター持参
  - 12/12（木） ダイバーシティスクールから事業説明
  - 12/14（土） 11:00 入会相談会（会場開催）
  - 12/15（日） 個別入会相談（Zoom）
  - 12/20（金） さいたま市誰もが共に暮らすための市民会議（会場開催）
  - 1/14（火） 市民後見センターさいたま研修会（会場開催）  
「発達障害に対する支援のポイント」に講師派遣

### <全国 LD 親の会の行事>

- 10/26（土） 全国役員交流会 Zoom
- 12/14（土） 全国役員交流会 Zoom
- 12/22（日） 勉強会「発達障害児支援施策について」（Zoom）





# 埼玉親の会「麦」主催 発達障害の子を持つ保護者おしゃべり会

新年度を控え、お子さんの生活に不安を感じていませんか？同じような立場の仲間同士で、悩みを話してみましょ。保護者以外のご家族の方も参加できます。



麦会員限定（賛助・法人会員含む）の小グループによるおしゃべり会ですが、**入会検討中の会員以外の方もお試し参加として受け付けています。**参加ご希望の方は 下記の申し込み先にご連絡ください。皆様の参加をお待ちしております。

日時 3月29日（土）10:30～12:00（受付 10:15～）

会場 浦和コミュニティセンター 10F 第12集会室

さいたま市浦和区東高砂町 11-1 コムナーレ 10F TEL 048-887-6565  
JR 浦和駅東口徒歩 1 分 ロータリー前 有料駐車場あり

参加費 麦会員（正会員・賛助・法人）無料  
入会検討の方 お試し参加初回無料

定員 15名 先着順 定員になり次第締切

**3/22（土）**までに、下記二次元バーコードまたは URL からお申し込みください。

WEB フォームから申し込みできない方は、

メール [mugi.saitama89@gmail.com](mailto:mugi.saitama89@gmail.com)

電話 080-4125-6020

こちらにお問い合わせをお願いします。

3 日以内に受付完了メールが届かない時は、迷惑メールをチェックいただき、それでも届いていない時は 080-4125-6020 へ電話をお願いします。

参加者の個人情報、行事の運営と緊急連絡などの目的以外に使用いたしません。

☆保育は行っておりません。お子様連れの場合、保護者にお任せしますのでご了承ください。

埼玉親の会「麦」とは・・・

LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）、ASD（自閉スペクトラム症）の知的に遅れない発達障害の子どもを持つ保護者で構成されています。保護者自身が子どものことを理解し、また、子どもたちが周囲に理解されて、自立した豊かな社会生活が送れるよう活動しています。

1989 年発足。



埼玉親の会「麦」

<http://ld-mugi.sakura.ne.jp/>



申込先 埼玉親の会「麦」 WEB フォーム

<https://forms.gle/5yqdxA6AtdBsaUGf9>

4月は、**会員限定でランチ会**を開催します。昼食を取りながら、仲間同士で楽しくおしゃべりしましょう。

**入会希望者には、入会相談会を実施します。(個別相談ではありません) 入会検討中の方はご利用ください。**どちらも参加希望者は、下記の申込み先にご連絡ください。

## 麦会員限定 ランチ会

**日時** 4/20 (日) 12:00~15:00  
**場所** さいたま市市民活動サポートセンター  
ミーティングスペース

さいたま市浦和区東高砂町 11-1 コムナーレ 9F  
(浦和パルコ内) JR 浦和駅東口徒歩 1 分  
TEL048-813-6400 有料駐車場あり

**無料** 定員 15 名 定員になり次第締め切り

**「麦」正会員/賛助/法人会員**

**昼食持参** 申込者に別途詳細連絡します



### 申込先

**4/13 (日) まで**  
入会相談・ランチ会 共通



埼玉親の会「麦」WEBフォーム

<https://forms.gle/knzZcdP5JYvnSSU67>

## 「麦」入会相談会 (入会希望者)

**日時** 4/20 (日) 13:00~14:00  
**場所** さいたま市市民活動サポートセンター  
ミーティングスペース

さいたま市浦和区東高砂町 11-1 コムナーレ 9F  
(浦和パルコ内) JR 浦和駅東口徒歩 1 分  
TEL048-813-6400 有料駐車場あり

**無料** 定員 10 名 定員になり次第締め切り

**入会希望者限定** 申込者に別途詳細連絡します

### 埼玉親の会「麦」とは・・・

LD (学習障害)、ADHD (注意欠陥多動性障害)、ASD (自閉スペクトラム症) の知的に遅れのない発達障害の子どもを持つ保護者で構成されています。保護者自身が子どものことを理解し、また、子どもたちが周囲に理解されて、自立した豊かな社会生活が送れるよう活動しています。

1989 年発足。

問合せ先

埼玉親の会「麦」



<https://ld-mugi.sakura.ne.jp/>  
[mugi.saitama89@gmail.com](mailto:mugi.saitama89@gmail.com)

TEL 080-4125-6020

**ランチ会・入会相談会どちらも 4/13 (日) までに、二次元バーコードまたは URL からお申し込みください。** WEB フォームから申し込みできない方は、

メール [mugi.saitama89@gmail.com](mailto:mugi.saitama89@gmail.com) 電話 080-4125-6020

こちらにお問い合わせをお願いします。3 日以内に受付完了メールが届かない時は、迷惑メールをチェックいただき、それでも届いていない時は 080-4125-6020 (確認用) へ電話をお願いします。参加者の個人情報、行事の運営と緊急連絡などの目的以外に使用せず、必要がなくなり次第速やかに処分いたします。

☆保育は行っておりません。お子様連れの場合、保護者にお任せしますのでご了承ください。

## 発達障害の子を持つ保護者おしゃべり会

5月病などお子さんの心や体の変調に不安を感じていませんか？同じような立場の仲間同士で、悩みを話してみましょう。保護者以外のご家族の方も参加できます。

麦会員限定（賛助・法人会員含む）の小グループによるおしゃべり会ですが、**入会検討中の会員以外の方もお試し参加として受け付けています。**参加ご希望の方は 下記の申し込み先にご連絡ください。皆様の参加をお待ちしております。



日時 5月31日（土）10:30～12:00（受付 10:15～）

会場 さいたま市生涯学習総合センター 9F 学習室 1

さいたま市大宮区桜木町 1-10-18 シーノ大宮センタープラザ

JR 大宮駅西口徒歩5分 有料駐車場あり TEL048-643-5651

定員 15名 先着順 定員になり次第締切

参加費  
無料

申込先 埼玉親の会「麦」 WEB フォーム

<https://forms.gle/uvxnSyd9oVwjPS93A>



**5/24（土）**までに、二次元バーコードまたはURLからお申し込みください。

WEBフォームから申し込みできない方は、

メール [mugi.saitama89@gmail.com](mailto:mugi.saitama89@gmail.com) 電話 080-4125-6020

こちらにお問い合わせをお願いします。

3日以内に受付完了メールが届かない時は、迷惑メールをチェックいただき、それでも届いていない時は080-4125-6020へ電話をお願いします。

参加者の個人情報、行事の運営と緊急連絡などの目的以外に使用いたしません。

☆保育は行っておりません。

お子様連れの場合、保護者にお任せしますのでご了承ください。

埼玉親の会「麦」とは・・・

LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）、ASD（自閉スペクトラム症）の知的に大きな遅れのない発達障害の子どもを持つ保護者で構成されています。子どもたちが周囲に理解されて、自立した豊かな社会生活が送れるよう活動しています。1989年発足。

<https://ld-mugi.sakura.ne.jp/>



## 麦 INFORMATION 2月号

掲載希望の情報をお持ちの方は、なるべくメールで mugi.saitama89@gmail.com または、機関紙役員まで。

### ❁ 埼玉親の会「麦」主催 全体交流会 おしゃべり会

日時：3月29日（土）10：30～12：00（受付10：15～）

会場：浦和コミュニティセンター 第12集会室

定員：会場 15名 先着順 定員になり次第締切

参加費：麦会員（正会員・賛助会員・法人会員）無料

入会検討の方 お試し参加初回無料

※詳細は9ページのチラシをご覧ください。



### ❁ 2025年度 第36回総会（正会員限定）

日時：4月20日（日）10：30～（受付10：15～）

会場：浦和コミュニティセンター IT研修室+オンライン

※4月初旬に郵送する出欠ハガキを4月14日（月）必着でご返送ください。



### ❁ 埼玉親の会「麦」主催 ランチ会&入会相談会

日時 4月20日（日） 会場 さいたま市市民活動サポートセンター ミーティングスペース

ランチ会 定員15名 麦会員限定 12：00～15：00（遅刻早退可） 昼食は各自用意

入会相談会 定員10名 入会希望者 13：00～14：00

総会后、午前と同じビル内の別会場でランチ会を開催します。

※詳細は10ページのチラシをご覧ください。

### ❁ 埼玉親の会「麦」主催 全体交流会 おしゃべり会

日時：5月31日（土）10：30～12：00（受付10：15～）

会場：さいたま市生涯学習総合センター 9F 学習室1

定員：15名 先着順 定員になり次第締切 参加費：無料

※詳細は11ページのチラシをご覧ください。



### ※理事会のお知らせ

理事会は毎月1回 Zoom で行なっています。理事以外の一般会員も参加できます。

関心がありましたら麦事務局<mugi.saitama89@gmail.com>へご連絡ください。

春は出会いと別れの季節。環境が大きく変わることが多く、さまざまな感情が入り混じる時期です。

ストレスを感じたら、一人で抱え込まないで「麦」の仲間達に話してみませんか？

この時期は会員のニーズによりおしゃべり会中心ですが、他の活動も検討中です。

会員の皆様、ご都合が合えば是非ご参加ください。企画案は随時募集しています。

### ～編集後記～ 2024 年度機関紙担当からのご挨拶

\* 機関紙に原稿をお寄せいただいた皆さまへ

この度は、機関紙2月号に原稿を寄せていただき、ありがとうございました。これからも、麦の活動にご協力をお願いいたします。

〈機関紙担当一同〉

\* あっというまに季節が巡り、もうすぐ春。一年って早いですね。今年は子供の受験もあり、大変な年になりそうです。ストレスをためすぎないよう、庭のお花に癒しをもらっています。

(M・N)

\* 今年度も後一ヶ月余りで終わろうとしています。息子は環境が変わりましたが、充実した一年でした。

来年度もよろしくお願いたします。

(A・Y)